

	はい	どちらともいえない	いいえ	該当事象がない	コメント
環境整備・体制整備					
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	5				活動内容に応じて適切な場所を選定し、有効な指導になるよう努めています。
2 職員の配置数は適切であるか	5				利用者に応じて適切な人員を配置し、支援を行っています。
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		5			全てを改善できてはませんが、常に注意を怠らず利用者が快適に過ごせるよう配慮しています。
業務内容					
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5				トレーニングの取組みは、事前に検討を重ね、当日に手順の再確認を行い、事後の振り返りを定期的に行っています。
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	5				保護者アンケートの結果をスタッフ間で共有し、業務改善のための意見を出し合っています。
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5				ハッピーテラス本部のホームページで公開しています。
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				5	現在は実施しておりませんが、今後実施できるよう検討を行ってまいります。
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	5				ハッピーテラス本部主催のトレーニング研修、及び外部研修に積極的に参加し、スタッフ全員で共有の場を設け、資質の向上に努めています。
適切な支援の提供					
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				保護者面談に十分時間をかけ、子どもの実態をできるだけ客観的に捉えることを心掛けて、計画作成に生かしています。
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				ハッピーテラス独自のアセスメントツールを活用しています。
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				できるだけスタッフ全員の意見がトレーニングに反映されるよう努めています。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				常時行う内容と、週ごとに変わるテーマに沿った内容を組合わせて変化をつけるようにしています。
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5				季節や子ども達の希望などに沿ったイベントカレンダーを毎月作成し、特に休日・長期休暇中は地域交流の機会をなるべく多く作るようにしています。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				基本的には集団活動を見据えていますが、子どもの特性や保護者ニーズに合わせ個別活動にも適宜対応しています。
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				一日の流れの確認とともに、参加する子どものその日の状況なども共有を心がけています。
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	5				振り返りは必ず行い、改善点や見過ごしがなかったか、などの確認・共有を行います。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				支援日誌は必ず当日のうちに作成し記録漏れを防ぎ、時間を要する話し合いなどは後日場を設けるようにしています。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				原則3か月に1度の保護者面談をきちんと行い、子どもの変化や成長に即した計画の見直しを行っています。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5				折に触れてガイドラインの内容を再確認するよう心がけています。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

【評価実施日：平成31年3月1日】

	はい	どちらともいえない	いいえ	該当事象がない	コメント
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				事例はあまり多くありませんが、十分な情報共有ができるよう心がけています。
21 学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	5				送迎を一部行うようになり、学校の先生との連携の機会が増えました。保護者との連絡をさらに密に行いトラブル防止に努めます。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				5	現在対象者はいませんが、体制を整えます。
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				5	現在は行っている事例はありませんが、機会があった際にはうまく情報共有できるよう努めます。
24 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか				5	これまで事例はありませんが、今後卒業予定者がいますので、保護者とも連携し適切な対応を心がけます。
25 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5				センター主催の研修等には欠かさず参加するようにしています。
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			1	4	共生社会の実現に向け、必要性をよく理解の上、前向きに検討していきます。
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		5			事例は少ないですが、今後は地域交流の一環として前向きに取り組めます。
28 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				送迎時、3か月に1度の面談時にできるだけ共有の時間を作り、小さな変化にも心を配るようにしています。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	1	4			面談での基本スタンスは保護者のお話を聞き寄り添うことと捉えていますが、状況に応じて心がけていきたいと思っています。
保護者への説明責任等					
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				契約時に丁寧に説明を行い、十分理解を頂いた上で利用開始につなげています。運営規程は教室に掲示しています。
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				定期面談だけでなく必要に応じて随時相談も行いながら、よりよい支援につなげています。
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5			現状ではご希望がなく実施してはませんが、何か共通の切り口で意見交換の場ができないか検討していきます。
33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				児童発達支援管理責任者を中心に、スタッフ全員で問題解決に取り組める体制を整えています。
34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				利用者向けに毎月発送する「ハッピーテラス通信」とともに、日々のトレーニングをブログに発信するなど、教室内外に伝える工夫を行っています。
35 個人情報に十分注意しているか	5				情報管理マニュアルを策定し、日々遵守するとともに、適宜研修を行い徹底しています。
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				保護者が気軽に話しやすい雰囲気作りを心がけ、また教室内の掲示物は、視覚的に分かりやすいよう配慮しています。
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5			買い物学習など、地域の協力を得ながらの活動が行っていますが、今後地域の方々への発信も心がけて行きたいと思っています。
非常時等の対応					

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

【評価実施日：平成31年3月1日】

	はい	どちらともいえない	いいえ	該当事象がない	コメント
38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	5				スタッフ間で定期的に研修やミーティングを行っています。避難経路図の掲示などにより保護者にも周知を心がけています。
39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				年2回の避難訓練の実施を含め、防災館での学習など、非常時を想定した訓練は意識して組み込んでいます。
40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	5				教室スタッフ内での勉強会を定期的に行い、無意識のうちに虐待などが起きないように十分配慮しています。
41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明理解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか		5			現在事例はありませんが、可能性がある場合は十分な説明と理解を重ねて計画に盛り込んでいきます。
42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5				利用契約時に保護者から十分にヒアリングを行い対応しています。医師の指示書が必要な場合はより慎重な対応を行います。
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				本部所定の用紙を使用し、小さな案件でも作成のうえスタッフ間で共有するようにしています。